

記入例

児童手当 額改定認定請求書 額改定届

提出年月日を記入してください。

二本松市長 殿

提出年月日	※受付確認年月日
令和 . .	令和 . .

受給者	（ふりがな） 氏名 （法人名等）	にほんまつ たろう 二本松 太郎		住所 （法人の主たる事務所の所在地）	〒964-0915 二本松市金色403番地1 電話 0243（ 55 ） 5094
	性別	昭和 平成	昭和 平成	加入している 金制度別	ア. 厚生年金保険 ※以下の共済組合の組合員である場合 は括弧内に○を記入してください。 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済 （ ）地方公務員等共済 イ. 国民年金 ウ. その他 （ ）
職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	厚生年金加入「ア」、国民年金加入「ウ」に○記入。			どちらかに○記入。

増額又は減額の別 **増額** . 減額

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
二本松 桜	子	平成 19・10・1	同・別	令和 年 月	二本松市金色403番地1	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
				令和 年 月		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

児童手当支給対象の子を2人以上養育している、かつ、算定対象となる大学生相当の子がいる場合は記入。

進学等の状況により、児童と別居している場合「別居監護申立書」の提出が必要です。

増額又は減額の原因となる児童の兄姉等
（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
二本松 菊太	子	平成 16・10・10	同・別	令和 年 月	二本松市金色403番地1	有・無	有・無

増額した理由 **イ. その他** ○を記入。（高校生・学年）を記入

減額した理由
 ア. 死亡した
 イ. 監護しなくなった
 ウ. 生計を同じくしなくなった
 エ. 生計を維持しなくなった
 オ. 日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く）
 カ. 未成年後見人でなくなった
 キ. 児童の兄姉等を監護相当の世話をしなくなった
 ク. 児童の兄姉等の生計費の負担をしなくなった
 ケ. 父母指定者でなくなった
 コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
 サ. 児童と同居しなくなった（単身赴任）
 シ. その他
 制度適用日であるR6/10/1と月日を記入。

事由の発生した年月日 令和 6 . 10 . 1

備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	令和 . .	※認定・改定年月	令和 . .	※手当月額	3歳未満分 3歳以上分 計	円 円 円
----	-----------	--------------	--------	----------	--------	-------	---------------------	-------------

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。